

マイコン技術研究会

NiAS MCR 研究会

・目標

本プロジェクトは、機械、制御、電気を総合的に学習し、マイコンと電子工作を通じて**楽しくものを作る**ことを目指し、活動をしています。

・活動報告

今年度は、水中ロボットの作成を行いました。今年度は成果として、水中ロボコン in JAMSTEC 2025 ビデオ部門へ参加しました。今後も、開発コンセプトの達成を目指して開発・改良を行っていきます。

現在の活動は、高校から継続して挑戦しているメンバーで構成されています。大学でも継続して、水中ロボコンやマイコンカーラリー競技などに組みたい方を待っています。

<2025 年度の活動の記録>

・水中ロボコン in JAMSTEC 2025

ビデオ部門出場(QR コードから、大会提出ビデオを見れますので、ぜひご覧ください。)

・マイコンカーラリー交流会への参加

第 12 回マイコンカーラリー技術交流会 in 科技研

第 1 回久留米工業大学マイコンカーラリー交流会

<成果物について>



□ 水中ロボットを学びやすいMark 3をベースにした、入門用ロボットの作成を目指し開発を行っている

□ 次の3つをコンセプトにしている

入手性の良い部品・
外注を行える部品で
構成

ステージサイズ18cmの
3Dプリンターで
印刷可能な部品

開発環境を
Raspberry Pi上に
構築

□ 各部品は、マジックテープで固定を行う。浮力材やおもり、スラスターの位置を変えられる余地があるロボット
□ 力学的な学習を行えるロボットとなる。

Mark3 をモデルにした入門用ロボット

開発のコンセプト

<広報アカウント・技術情報・大会動画ページ QR コード>



X(旧 Twitter)



Github ページ



Youtube(大会投稿動画)